資料１－１

尾身科学技術政策担当大臣の
米国・欧州出張の結果について

◎米国訪問：９月５日～１５日

【訪問先】　・エイブラハム米国エネルギー省長官
・アーミテージ国務省副長官
・ボーラート下院科学委員会委員長
・ホール下院科学委員会ランキング・メンバー
・スティーブンス上院歳出委員会ランキング・メンバー
・ドメニチ上院予算委員会および歳出委員会エネルギー・水資源小委員会ランキング・メンバー　他

米国政府および議会関係者に対し、米国のITER計画への復帰を申し入れた。米国政府においては、エイブラハム長官から十分に検討するとの返答を得るとともに、アーミテージ副長官からも、エネルギー省と相談しつつ検討したいとの返答を得た。

また、米国議会関係者では、ボーラート下院科学委員会委員長およびホール同委員会ランキング・メンバーから、提案について支持するとの返答を得た。

◎ウィーン訪問：９月１６日～１７日

（第４５回国際原子力機関通常総会）

【訪問先】　・コロンバニ仏国原子力庁長官
・エイブラハム米国エネルギー省長官

コロンバニ長官からは、ITER計画に対し、米国は再参加すべきとの応答を得た。また、米国での会見に続いて再会したエイブラハム長官からは、改めてITER計画への参加について、米国政府部内はもとより、研究者、議会とも検討したいとの応答を得た。